

Qセルズ施工品質向上通信 第2号

弊社コールセンターにお問い合わせを頂いた施工現場からの情報を元に、ご紹介させて頂いております。

**EIBS7施工設定（初期設定）には
Android、iPhoneスマートフォンが必要です！！
無線LAN搭載のタブレットやパソコンなどでも可能です。（iPadなど）**

取付工事説明書に掲載されております通り、EIBS7の施工設定（起動時の初期設定）には、Android、iPhoneスマートフォンなど、必ず無線LAN機能を有した機器が必要です。

施工上のご注意

■ システムのスタートアップ時のご注意

- 蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナの整定値の設定、およびシステムの動作確認は、スマートフォン等*で行います。
- スマートフォン等をお持ちでない場合、別途準備をお願いします。
*スマートフォンその他、タブレット、パソコン等の無線LAN搭載の情報端末も使用可能です。
* Android, iPhone スマートフォンに対応しています。

必ず販売・施工店様で

Android、iPhoneスマートフォンをご用意ください。

無線LAN搭載のタブレットやパソコンなどでも可能です。（iPadなど）



ご注意

オプションの表示モニタからは、施工設定はできません。

必ずAndroid、iPhoneスマートフォンまたは
無線LAN搭載のタブレットやパソコンをご用意ください。

Qセルズ施工品質向上通信 第2号

弊社コールセンターにお問い合わせを頂いた施工現場からの情報を元に、ご紹介させて頂いております。

EIBS7施工設定：Android、iPhoneスマートフォンによる施工設定

EIBS7の施工設定に関しまして接続がうまくいかないという事例が報告されています。
 施工設定はEIBS7のパワーコンディショナから発せられるWifiに接続して行う為、
 うまく電波を拾えずに設定ができないというお問い合わせがございましたので、
 接続がうまく行かない場合は以下の方法をお試しください。

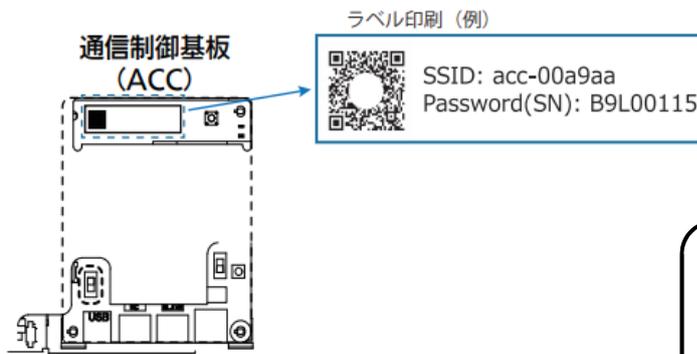
使用しているAndroid、iPhoneスマートフォンにもよりますが

【機内モード】をONにして【wifiモード】をON。

Android、iPhoneスマートフォンを上記の設定にして、施工マニュアルに従って
 EIBS7のSSIDを選択し記載されているパスワードを入力して接続してください。

EneTelus蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ取付工事説明書：P.32抜粋

- 無線LAN接続に必要なSSIDおよびパスワードは、ハイブリッドパワコンの通信制御基板上部に貼付されたラベルに記載されています。
- スマートフォンのOSのバージョンによっては、QRコードを読み取ることで、自動的に無線LAN接続が可能です。
- 手動で接続する場合は、スマートフォンの「設定」アプリでWi-Fiを「ON」にし、ラベルに記載されているSSIDを選択した後、パスワードを入力し、接続してください。



ご注意

- 通信制御基板に接続すると、スマートフォンはインターネット通信ができなくなるため、スマートフォンの機種によっては、事前にモバイルデータ通信を「OFF」にしないと接続できないものがあります。
 また、「(通信制御基板のSSID)との接続を維持しますか?」のダイアログに「OK」を押す必要があるスマートフォンもあります。

<ご参考>

- iPhoneの場合、iOS11以降は、QRコードでWi-Fi設定が簡単にできます。
 スマートフォンのカメラを開き、QRコードを画面中央に表示すると黄色枠がQRコード上に表示され、QRコードを読み取ることができます。
 スマートフォンがQRコードが認識できれば、スマホ画面に「Wi-Fiネットワーク「acc-xxxxxx」に接続しますか?」の確認メッセージが表示され、「接続」を選択すると設定ができます。
- Passwordには「I(アイ)」「O(オー)」は使用していません。
- 無線LAN通信が途切れたり、不安定な場合はハイブリッドパワコンとスマートフォンを近づけてください。